

# 赤潮予報 R2-7号

令和3年1月7日  
水産試験場漁場環境研究部

## 1 伊勢湾（調査日：1月4日）

### （1）現況

赤潮は確認されませんでした。表層のクロロフィルaの平均は2.2 $\mu\text{g/L}$ で、平年（過去5年平均、以下同様）を下回りました。

表層の平均水温は12.3 $^{\circ}\text{C}$ で、平年に比べ0.1 $^{\circ}\text{C}$ 低くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、窒素は平年並み、リンはやや上回りました。

### （2）予測（予測期間：1月中旬～下旬）

〔赤潮〕赤潮が発生する可能性は低いでしょう。

〔栄養塩〕横ばいで推移するでしょう。

気象庁の1カ月予報によれば、予測期間中は晴れの日が多い見込みのため、降雨による河川からの栄養塩の供給は少ないと考えられます。植物プランクトンは少なく晴天で増殖しても、赤潮には至らないと考えられます。栄養塩は河川からの供給、植物プランクトンによる消費ともに少なく、横ばいで推移するでしょう。

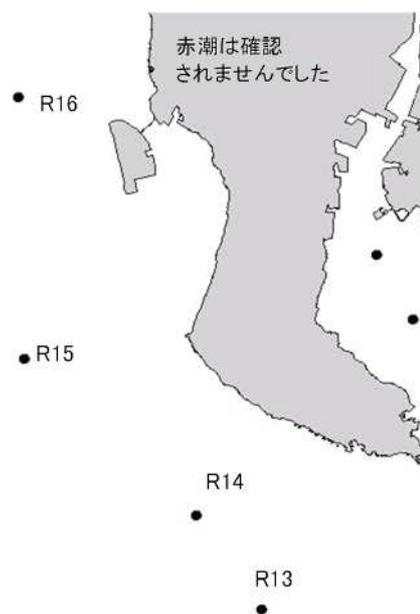


図1 調査点及び赤潮発生海域

表1 令和3年1月4日赤潮調査結果（伊勢湾）

	採水層	水温	塩分	アンモニア	亜硝酸	硝酸	三態窒素	リン酸態リン	クロロフィルa	
		$^{\circ}\text{C}$		$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	$\mu\text{g/L}$	
伊勢湾	R13	0m	13.6	33.8	19.3	7.6	60.2	87.1	13.7	1.3
		5m	13.5	33.8	20.2	8.1	60.2	88.5	13.2	1.4
		底層	13.6	33.8	16.9	8.4	62.7	88.1	12.6	1.4
	R14	0m	13.0	33.6	7.5	7.8	47.3	62.6	11.6	1.8
		底層	13.1	33.7	8.6	8.3	49.1	66.0	18.6	1.6
	R15	0m	11.6	32.6	12.9	13.7	29.7	56.3	10.0	4.1
		底層	12.8	33.3	40.5	12.9	41.5	94.9	12.9	2.2
	R16	0m	11.1	30.6	71.2	24.8	91.4	187.4	20.9	1.8
底層		12.7	33.1	31.6	13.3	28.1	73.0	9.9	5.2	
平均		12.3	32.6	27.7	13.5	57.1	98.3	14.0	2.2	
(平年値)	0m	(12.4)	(32.1)	(22.6)	(15.9)	(46.5)	(85.0)	(10.2)	(5.4)	
(前回)		(13.9)	(32.5)	(28.8)	(22.0)	(36.9)	(87.7)	(12.5)	(2.4)	

## 2 知多湾・渥美湾（調査日：1月5、6日）

### （1）現況

赤潮は確認されませんでした。表層のクロロフィル *a* の平均は知多湾 13.9  $\mu\text{g/L}$ 、渥美湾 9.9  $\mu\text{g/L}$  で、知多湾では平年を上回り、渥美湾では下回りました。

表層の平均水温は知多湾 10.7 $^{\circ}\text{C}$ 、渥美湾 8.2 $^{\circ}\text{C}$  で、平年に比べ知多湾、渥美湾ともに 0.7 $^{\circ}\text{C}$  低くなっていました。

表層の栄養塩類の平均は、窒素は知多湾、渥美湾ともに平年を大きく下回り、リンは知多湾で平年を下回り、渥美湾ではやや上回りました。

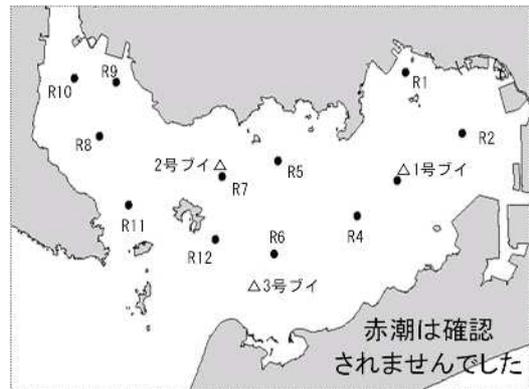


図2 調査点及び赤潮発生海域

### （2）予測（予測期間：1月中旬～下旬）

〔赤潮〕赤潮が発生する可能性は低いでしょう。

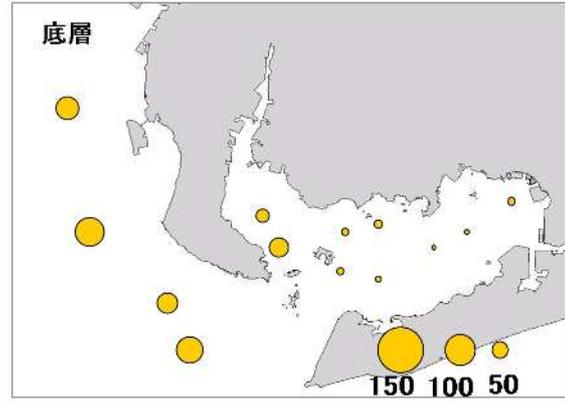
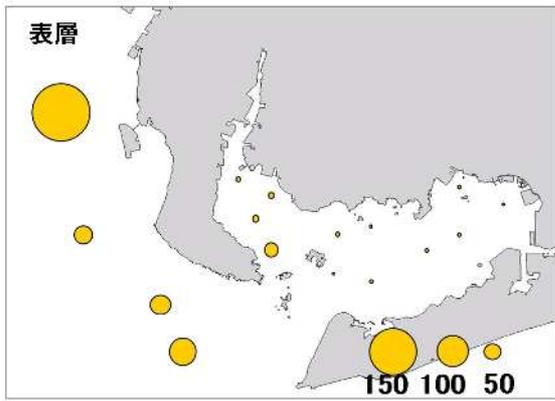
〔栄養塩〕低位の横ばいで推移するでしょう。

気象庁の1カ月予報によれば、予測期間中は晴れの日が多い見込みのため、降雨による河川からの栄養塩の供給は少ないと考えられます。知多湾と渥美湾の一部では植物プランクトンがやや多いですが、栄養塩は少ないため赤潮が発生する可能性は低いでしょう。栄養塩は低位の横ばいで推移するでしょう。

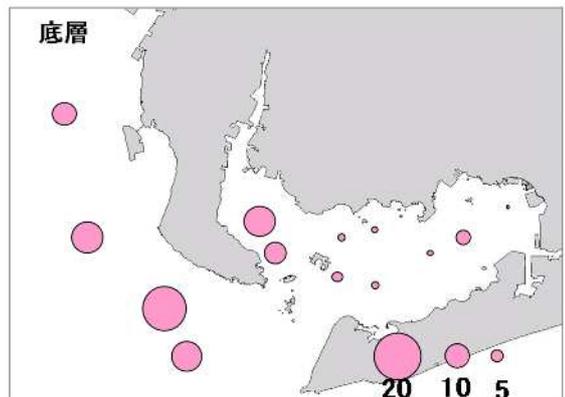
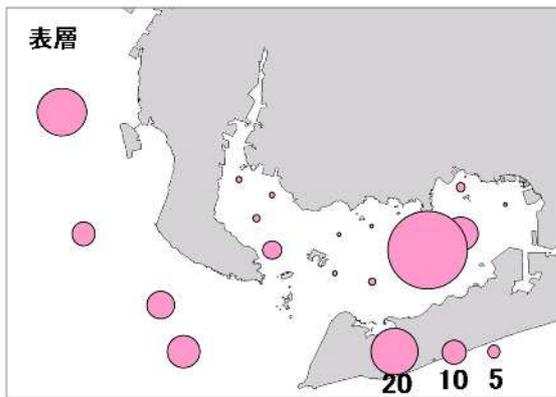
表2 令和3年1月5、6日赤潮調査結果（知多湾・渥美湾）

		採水層	水温 °C	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L
知多湾	R8	0m	10.5	32.8	4.4	2.9	10.1	17.4	2.8	15.5
		5m	10.5	32.8	1.6	5.4	10.0	17.1	2.7	16.7
		底層	11.0	33.0	14.0	6.7	21.2	41.9	12.9	7.0
	R9	0m	10.7	32.8	3.0	6.6	7.2	16.7	2.1	14.4
	R10	0m	10.5	32.6	4.1	2.6	6.9	13.7	1.8	22.2
	R11	0m	10.9	33.0	11.9	6.9	24.7	43.5	7.6	3.7
底層		11.1	33.1	20.8	9.0	30.6	60.4	8.6	3.5	
平均 (平年値) (前回)	0m	10.7 (11.4) (12.0)	32.8 (32.1) (31.9)	5.9 (20.8) (25.1)	4.8 (10.8) (13.9)	12.2 (41.3) (52.9)	22.8 (73.0) (91.8)	3.6 (8.4) (6.9)	13.9 (8.7) (9.6)	
渥美湾	R1	0m	8.1	31.5	3.7	2.8	3.6	10.1	3.3	13.5
		底層	7.5	31.3	<0.1	1.1	2.9	4.0	0.9	16.5
	R2	0m	7.5	31.3	<0.1	1.1	2.9	4.0	0.9	16.5
		底層	7.6	31.3	15.6	1.4	7.1	24.1	0.9	17.7
		底層	7.7	31.3	4.5	1.3	2.1	8.0	14.2	9.6
	R3	0m	7.7	31.3	4.5	1.3	2.1	8.0	14.2	9.6
		5m	7.7	31.3	3.2	2.8	3.1	9.1	4.2	9.4
		底層	8.1	31.8	8.2	2.2	2.8	13.1	5.9	9.4
	R4	0m	7.7	31.4	3.8	1.4	2.3	7.5	33.8	6.9
		底層	8.7	32.0	5.7	2.6	3.6	11.9	1.8	9.9
	R5	0m	8.3	31.8	3.1	0.4	2.6	6.1	1.1	9.6
		底層	9.8	32.5	18.8	1.9	4.3	25.0	2.2	13.3
	R6	0m	8.7	32.0	4.3	1.2	2.0	7.5	2.6	8.0
		底層	8.9	32.1	10.0	0.9	4.9	15.8	2.6	8.6
	R7	0m	8.6	32.0	3.2	1.3	4.9	9.4	1.2	8.1
5m		9.0	32.1	4.9	2.5	5.9	13.3	1.8	9.1	
底層		10.0	32.6	9.7	3.4	7.8	20.9	2.4	10.5	
R12	0m	8.7	32.0	2.3	1.6	2.4	6.2	1.6	6.6	
	5m	8.7	32.1	2.6	2.5	3.6	8.7	1.4	6.8	
	底層	9.8	32.5	10.8	2.8	5.5	19.0	4.1	9.0	
平均 (平年値) (前回)	0m	8.2 (8.9) (9.6)	31.7 (31.0) (31.4)	3.1 (17.6) (21.3)	1.4 (4.7) (9.7)	2.9 (18.2) (6.6)	7.4 (40.5) (37.6)	7.3 (4.5) (0.8)	9.9 (16.7) (10.6)	

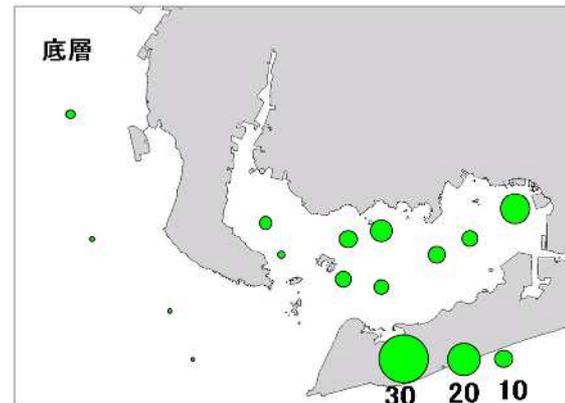
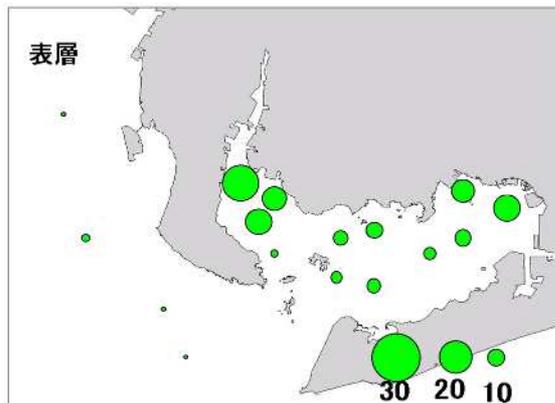
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



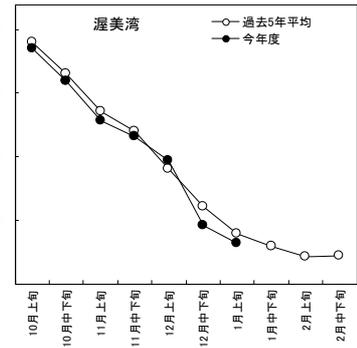
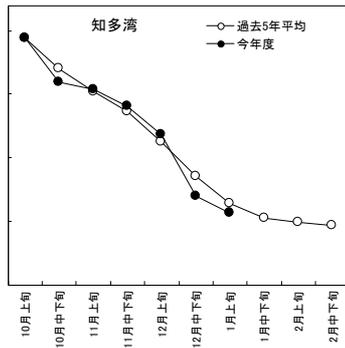
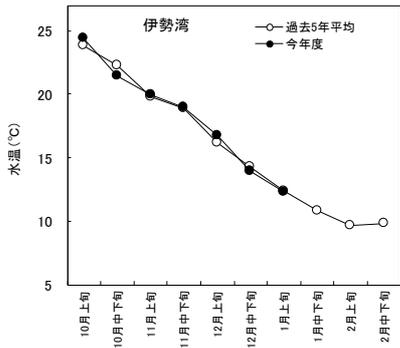
三態窒素の分析結果(μg/L)



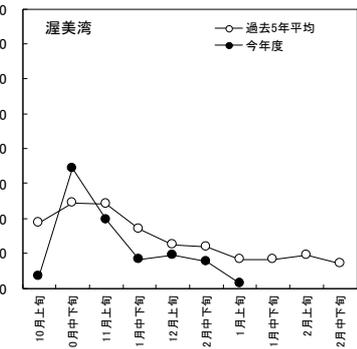
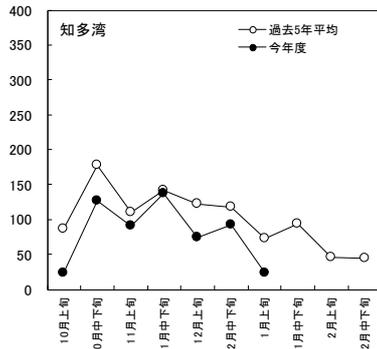
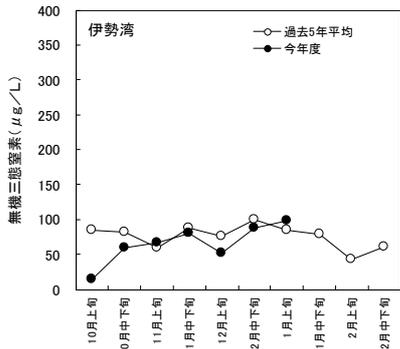
リン酸態リンの分析結果(μg/L)



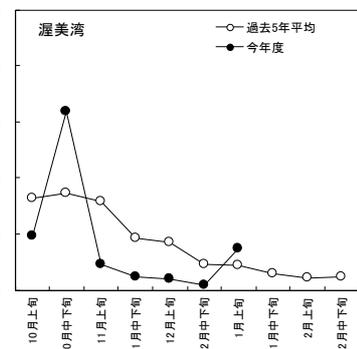
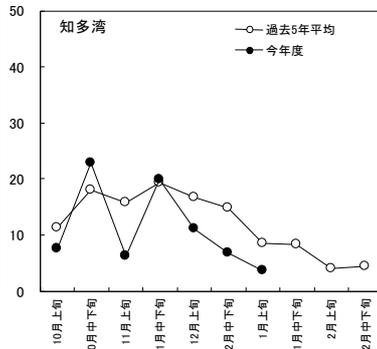
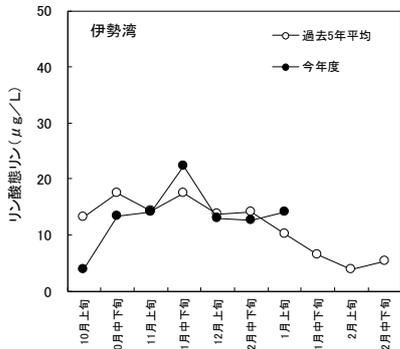
クロロフィルaの分析結果(μg/L)



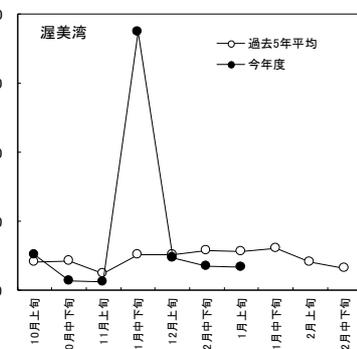
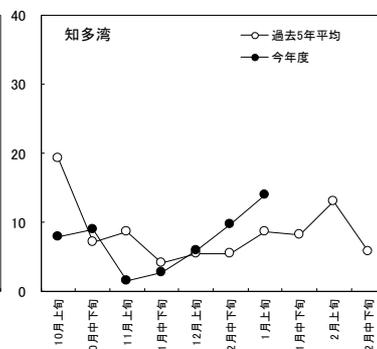
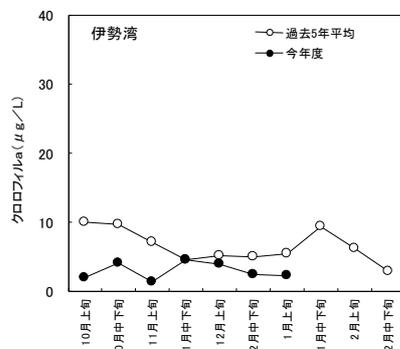
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移